



広報 なかわだ

2016年8月

中和田カトリック教会
広報委員会

第436号

2016年8月7日

泉区中田北1丁目9-1 Tel. (045) 803-6141

<http://nakawada-catholic.com>

聖母マリアの被昇天祭をお祝いします

フランシスコ・ザベリオ 日野 武満 神父

260代尊者ピオ12世教皇は、1950年8月15日(大聖年)にイエス・キリストの復活にあずかる人間として、聖マリアが体と魂を共に天にあげられたことを信仰の神秘として宣言しました。

奇しくも日本国は、1945年8月15日に第二次世界大戦の終戦日となりました。そして、70年が過ぎました。また、第二ヴァチカン公会議終了50年、神の慈しみの特別聖年としてフランシスコ教皇は世界に布告されました。

テロ、自然災害によって被る苦しみ、悲しみのなかにある人々に聖マリアの取り次ぎにより、神のいつくしみがそそがれますように、第二次世界大戦を経験した私達世代には、8月15日は神のはかりしれないみむねが示されているように感じます。



教会ごよみ(八月・九月)

月	日	曜	典 礼 (ミ サ)	備 考	そ の 他
8	6	土	祝日ミサ (9:30)	主の変容 [祝]	
	7	日	主日ミサ (9:00)	年間第 19 主日	
	12	金	週日ミサ (9:30)		
	14	日	主日ミサ (9:00)	年間第 20 主日	
	15	月	祭日ミサ (9:30)	聖母の被昇天 [祭]	三教会合同ミサ (原宿)
	19	金	週日ミサ (9:30)		
	21	日	主日ミサ (9:00)	年間第 21 主日	
	26	金	週日ミサ (9:30)		
	28	日	主日ミサ (9:00)	年間第 22 主日 子どもミサ	
9	2	金	初金ミサ (9:30)	初金	
	4	日	主日ミサ (9:00)	年間第 23 主日	
	7	水			聖書の会 (10:00)
	9	金	週日ミサ (9:30)		
	11	日	主日ミサ (9:00)	年間第 24 主日 敬老祝賀会	教会委員会
	14	水	祝日ミサ (9:30)	十字架称賛 [祝]	聖書の会 (10:00)
	16	金	週日ミサ (9:30)		
	18	日	主日ミサ (9:00)	年間第 25 主日	みんなの会
	21	水	祝日ミサ (9:30)	聖マタイ使徒福音記者	聖書の会 (10:00)
	22	木		一粒会大会	
	23	金	週日ミサ (9:30)		
	25	日	主日ミサ (9:00)	年間第 26 主日	
	28	水			聖書の会 (10:00)
	29	木	祝日ミサ (9:30)	聖ミカエル聖ガブリエル 聖ラファエル大天使	
	30	金	週日ミサ (9:30)		

～ 中和田の風 ～

「最上のわざ」

継続は力なり



七浦鑑吉さん（８０歳）のお宅を訪問して受洗の経緯と書道についてお話を伺いました。

▲受洗のきっかけをお聞かせください。

⇒父親は公務員でしたが熱心なプロテスタントの信者でもありました。日曜日は両親に教会へ連れていかれ、日曜学校で遊んだ帰りにはデパートの食堂で母と親子丼を食べるのが一番の楽しみでした。カトリックに受洗したのは大人になってからですが、教会に慣れ親しませてくれた父のおかげでしょう。その頃、父の仕事で韓国に住んでいたのですが終戦と同時に故郷佐賀県に引き挙げて来ました。人の面倒を見るのが好きだった父は他の家族の荷物を運ぶために漁船までチャーターしたのですが、丁度その時台風が直撃され玄界灘が荒れて予定が大幅に遅れ心労のあまり身体を壊して、その年の９月に亡くなりました。母も後を追うようにその翌年亡くなりました。子供だった私たち兄弟は親戚の世話になり大変だったことは今でも忘れられません。

若い頃身体を壊し有田で陶土でもいじって陶芸の道にでもと思っていた頃、横浜にある陶磁器の会社を紹介され転職しました。

そこで焼き物の絵付けをしていた先輩田中さんに書の手ほどきを受けました。その田中さんに聖書の勉強に誘われたのがきっかけです。当時は戸塚区秋葉町に秋葉教会がありドイツ人の優しい神父様がおられ要理を習って受洗しました。田中さんはほどなくして北海道のトラピスト修道院に入り終生修道院で過ごされました。田中さんとはその後も親交を深め人生の先輩としても指導を受けました。

▲何年にも亘り、美しい書で掲示板に聖句を書いてくださっていました。どうしたら美しく個性のある字が書けるようになりますか？

⇒書道を本格的に始めたのは定年後ですが、田中さんとの手紙の交流で、筆で書かれた流暢な文字に憧れ自分もこのような手紙が書きたいと思ったのが始まりです。継続は力なりと言いますが、書は手本をよく見て繰り返し、繰り返し練習するに尽きます。そうすることによって筆法にかなった字が書けるようになります。手本をよく見てよく練習していると体が憶えて、書いている字が自分の字になります。あとはこれが自分が書いた字なのだと思います。去年軽い脳梗塞の発作を起こし足が思うように動かなくなりましたが、幸い手にも言葉にも障害が残らなかったのも、書道と水彩画だけは筆を持って楽しんでます。

▲日頃大切にしている聖句や言葉などありましたら教えてください。

⇒ヘルマン・ホイヴェル神父の「人生の秋に」の中にある「最上のわざ」が好きです。

―すべてをなし終えたら、終の床に神の声を聞くだろう。

『来よ、わが友よ、われ 汝を見捨てじ』



宣 教 G よ り お 知 ら せ

この夏休みの間、森脇様のご厚意で、DVD、CDなどの貸し出しを行います。

掲示板にリストを掲示してありますので、借りたい方はお申し出ください。

ご家族で、またお一人でゆっくり鑑賞されてはいかがでしょうか。（宣教G 岩崎 好愛）



夏期学校

7月24日に、要理学校にみんなの会のメンバーが加わって夏期学校が実施されました。新集会室の2Fに集まり、最初は森脇美武さんのご指導で、身近な物を使って「目の錯覚」の不思議や「慣性の法則」がわかるおもちゃで遊びました。みんな面白くて大人も熱中して遊びました。次に、今井さんが絵本の読み聞かせをしてくださいました。5分ぐらいでしたが、みんな絵本をよく見て、語りに聞き入っていました。

その後は、新集会室でお母さん方が用意してくださったカレーライスをいただきました。

トマト味のカレーと畑でとれたジャガイモのごちそうでした。みんな美味しくいただいていた。最後に、すいかわりをして盛り上がりました。みんな大満足の笑顔でした

準備してくださったみんなの会、要理学校のお母さま方、また、野菜の提供をしてくださった畑グループの方々に感謝致します。夏休みの良い思い出になりました。

(武田幸子)



7 月 度 み ん な の 会

7月17日（日）ミサ後、久々にサロン形式による「みんなの会」を開きました。

以前お知らせしましたように「みんなの会」で今月からNPO法人「マザーハウス」のマリアコーヒーをサロンでお出しすることになりましたので「マザーハウス」の会員として活動しておられる戸塚教会の土屋郁子さんに活動内容をお話しして頂きました。

「マザーハウス」は受刑者の更生、社会復帰支援団体として受刑者との文通プロジェクト、社会復帰した元受刑者の就労支援となるコーヒー焙煎販売事業などを行っています。マリアコーヒーの豆は有機栽培のルワンダ産です。すっきりとした中にもコクがあり、とても美味しいと評判でした。ルワンダと言えばフツ族とツチ族間で大量虐殺があったという悲しい歴史がありますが、現在ではコーヒー豆栽培が両部族の共に働く場となり、マザーハウスはルワンダ大使から感謝されたそうです。まずは毎月一度みんなの会で美味しいマリアコーヒー（一杯百円）を楽しんで、ルワンダの復興と「マザーハウス」を支援しませんか。個別にマリアコーヒー購入希望の方は今井までお知らせください。

委員会だより

(文中敬称略)

△7月10日(日) 12名出席▽

■日野神父様のお話

・6月に、昔の同期の司祭の方々と会
い歓談しました。8月には、今年
50年を迎える神父様と司教様が集
まる予定です。もう帰天されたさ
れた方も多いです。5月の私の金
祝の祝いには、司教様が来てくだ
さいました。

■各グループからの報告

●典礼(小野(雅))

・7月～9月の典礼暦の確認。8月5
日の初金ミサはなし。8月28日に
子どもミサを行い、9月の子ども
ミサはなしにする。

・葬儀関係の地区のご協力のアンケ
ートをお願いしていたが、当面は今
まで通り行うことにする。

●財務(甲斐)

・6月分の一般会計、建設会計、愛の
献金の会計報告が行われた。

・建設会計の特別献金として、エプロ
ン会、神父様、武田様から献金を
頂いた。

●要理(森脇)

・7月に夏期学校を予定しています。
みんなの会のご協力を頂いて行い
ますので、よろしく願います。

●宣教(井上・岩崎)

・一粒会の大会が、9月22日に雙葉学
園で行われる。参加者の募集の締
め切りは8月10日まで。

・湘南キリスト教セミナーは、11月19
日に戸塚教会で行う予定。講師は
イエズス会の沖下ブラザーで、「ひ
きこもり」について講演される。

・泉区の区民クリスマスは、12月22日
に行われる。詳細は、これから検
討する。

・第5地区サマーキャンプは、8月5
日～7日に静岡の聖光学院で行わ
れる。今年のお話のテーマは、「大
切」で、サブテーマは「大切にさ
れている私達だから」となった。参
加者は、子ども5人、リーダー3人。
参加費の補助をお願いしたい。

↓承認された。

・森脇さんが、ビデオテープやCDを
たくさんお持ちなので、夏休みに
皆さんに貸し出したいたそうです。
リストをお知らせするので、ご利
用ください。

・研修会の募集が共同宣教司牧サポー
トチームから来ている。「カトリッ
ク入門短期講座のリーダー」と「聖
書の分かち合いリーダー」で、8
月中の締め切り。

●福祉(阿部)

・熊本地震義援金をまとめた金額に

して、カトリック福岡司教区へ送っ
た。

・ホームレス支援に、米、みそ、わか
めを戸塚教会に送った。

●建物を考える会・営繕(五十嵐)

・各部屋のエアコンは、現状のまま
使用することにする。

・2階の神父様の居室の窓の日除け
は、神父様がご自身で設置された。

●広報(武田(幸))

・原稿依頼(締切7月27日)

●総務(小山(恭))

・8月～9月のスケジュール確認。

・敬老の日のお祝い会は、9月11日に
行う。該当者は75才以上の方で62
人です。今年のデビューは7人で
す。案内状は、全員に手渡しまた
は投函する。当日は病者の塗油を
していただく。

●行事(大原)

・敬老の日のパーティーの準備をして
いる。コーヒーと茶菓子の予定。

●みんなの会(今井)

・7月は定例会でサロンを用意する。

・夏期学校の映画会に参加して、ゲー
ム、すいか割り、カレーの食事を
を予定している。

●エプロン会(岩淵委員長代理)

・バザーの日は、10月23日に決定した。

■その他報告事項

・月修資料が配布された。

・防災訓練は、9月に実施する。

・11月28日～12月7日まで、神父様が
休暇を取られる。12月4日の待降
節黙想会には、岡野神父様が来ら
れる。

■討議事項

・教会建設について配布資料により、
最新の状況報告、検討会の名称、今
後の進め方について説明され、承
認された。

①司教顧問会への回答書がほぼ了解
され、建物の建設と建設基金の融
資が承認された。いくつかの困難
なハードルはあるが、信徒の皆様、
近隣教会などへのご協力をお願い
して、新生中和田教会に向けて乗
り越えていきたい。

②そのための新たな建設委員会を立
ち上げるので、参加メンバーを募
集する。

③今後は、建設委員会は各種検討の
実施、教会委員会への報告・打診・
依頼をし、教会委員会は重要事項
の判断、承認、必要に応じて支援・
てこ入れをする。

以上

(次回委員会9月11日)